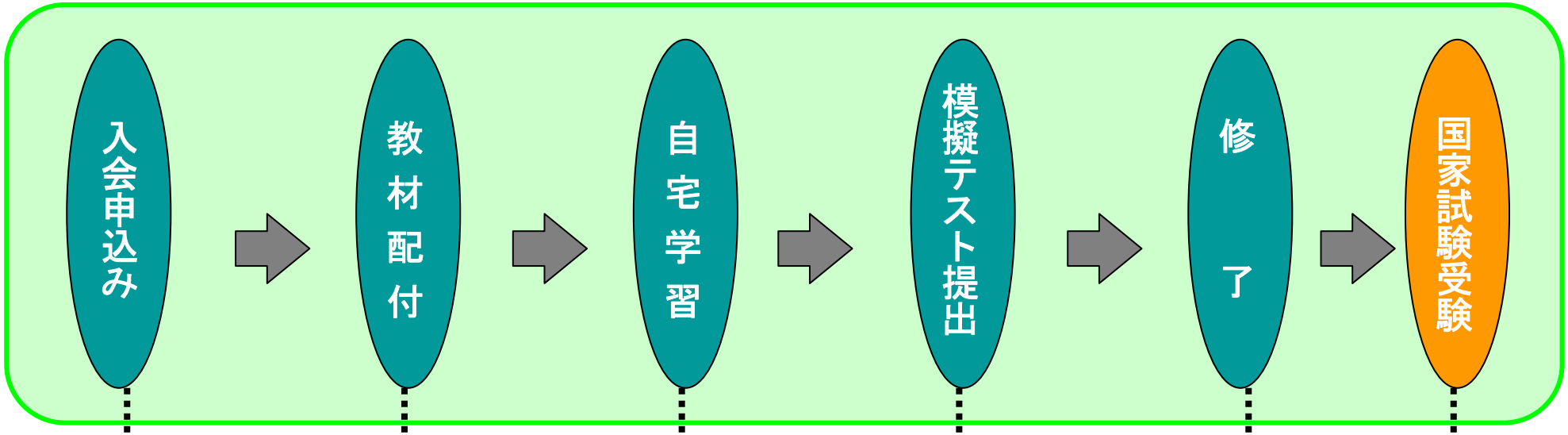
第一級／第二級アマチュア無線技士国家試験受験のための通信教育

申込から終了までのシステムとスケジュール



受講開始

毎年５月、９月と１月の３回です。
第三級、第四級アマチュア無線技士の免許を取得しているか、それ相応の基礎的な知識があれば入会できます。

教材

ＣＤ
・試験に出る電波法令集
・電気通信術受信練習問題（ﾌﾙｺｰｽ・電気通信術ｺｰｽのみ）

印刷物
・無線工学の教科書
・無線工学重要公式集
・模擬試験（5 回分後送）
・解答用紙
・受験申請書

自宅学習

教材を使用し学習します。受講生のページで、最新の試験問題や解答が見られます。ＣＤで配付したもの以外でも電気通信術の練習ができます。会員専用ページには経験者の学習のコツなど、参考になる情報がいっぱいです。

自分のペースに合わせて計画をたてましょう。

模擬試験

定期的に 5 回送付される模擬テストと電気通信術の受信練習問題（ﾌﾙｺｰｽ・電気通信術ｺｰｽのみ）に解答して提出。事務局からは採点し、テキストの解説ページなどを付けて返送します。間違った問題は確実に覚えることが大事です。

疑問点には個別に対応します。

総仕上げ

国家試験の実施の約 2 ヶ月前に受験申請の受付が始まります。5 回の模擬試験の間違った問題、会員専用ページの過去問題を再度解き、確実に覚えて国家試験に備えましょう。

電気通信術は毎日の繰り返し練習が大事です。ＣＤプレーヤー用の教材で外出時でも練習できます。

本番

いよいよ国家試験です。

これまでの努力を信じて落ち着いて試験に臨みましょう。

合格をお祈りします。